

PCSA アクションレポート（コスト問題研究部会）

令和1年12月版

第169回コスト問題研究部会・第5回コスト問題勉強会

開催日時	令和1年12月6日（金）	
開催場所	TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A	
出席人数	担当理事1名、部員6名、賛助部員8名、賛助会員オブザーバー1名、合計16名	
出席者	＜担当理事＞	
	福井 宏彰	株式会社加賀屋 代表取締役社長
	＜リーダー＞	
	佐藤 千恵	株式会社セントラル伸光 営業部 課長
	＜サブリーダー＞	
	宮村 伸輔	株式会社エルゴジャパン 常務取締役
	＜部員＞	
	上田 芳己	株式会社日本ヒュウマップ 景品事業担当部長（新規事業） （株式会社ダイナムジャパンホールディングス）
	呉 允博	株式会社日本ヒュウマップ 景品事業担当（新規事業） （株式会社ダイナムジャパンホールディングス）
	荒田 政雄	夢コーポレーション株式会社 顧問
	峰元 勇作	株式会社ヒカリシステム チームBリーダー 兼 市川駅前店 ストアマネジャー
	原田 明光	株式会社三永 管理部 コスト管理担当 顧問
	＜賛助部員＞	
	木島 剛太	日昭産業株式会社 課長代理
	園田 悦志	株式会社大商 関東統括支店 支店長
	西川 昇	オムロンアミューズメント株式会社 主査
	堀金 泰陽	グローリーナスカ株式会社 営業推進部 情報分析グループ サブマネージャー
	伊藤 真祐	株式会社DMM.com 第一営業本部 アミューズメント事業部 渉外統括補佐
	青木 勇二	株式会社山宝商会 プロジェクト事業部部長
	古賀 新	株式会社インターコスモス 東京支店 支店長
	＜賛助会員オブザーバー＞	
	対馬 健治	株式会社インターコスモス 東京支店 営業課長

スケジュール

＜スケジュール＞

午後1時～1時45分

第169回コスト問題研究部会

拡大部会振り返り、近況報告、コストに関する情報交換他

午後2時～5時

第5回コスト問題勉強会（130分+質疑応答30分）

テーマ：『近未来の業界動向と、その「コスト増・減」は…どこへ？何へ？』

講師：高橋 正人様 有限会社トータル・ノウ・コネクションズ 代表取締役

テーマ：『2019年の業績データと消費税店舗のデータ』

講師：北瀬 紳一郎様 サン電子株式会社 サンタック事業部 情報戦略部 ITコンサルティング課

午後5時30分～7時30分

忘年会 中華料理 龍城

第 169 回コスト問題研究部会

1) 11 月 拡大コスト問題研究部会・ストアコンパリゾン in 大阪について

11 月 拡大コスト問題研究部会・ストアコンパリゾン in 大阪について、開催後のアンケートまとめを参考にしながら意見を交換した。

<意見>

- ・ストアコンでは、バス移動の際にバス内で自己紹介や意見交換などができた。
- ・店舗を訪問して、率直な意見を伺う事で参考になると実感した。拡大部会だけでなく、別の機会にもぜひ訪問したい。
- ・異なる地域の店舗を見せていただき勉強になった。
- ・部会の取り組みとしては、どこをポイントとするのかを共通認識に決めればより深く認識できると感じた。分煙や消費増税がテーマだったが、内容的には他の話題にも行ってしまっていた。
- ・大阪の営業形態と店内の様子が参考になった。今回のストアコンパリゾンでは、結果をレポートにして各部門長に流している。
- ・ストアコンでの皆さんの視点が非常に勉強になった。
- ・訪問先店舗で伺った「若い方を取り込む」という方針が非常に参考になった。未経験の方はどうアプローチしているのかは興味を引かれた。
- ・喫煙、禁煙に関しては大阪の感覚が間に合っていないのではと感じた。
- ・これから 4 月までに喫煙ブースは設置されていくが、間に合わない可能性もある。
- ・ストアコンに関してはテーマを決めて、同じ視点で見えていくというのは勉強になる。
- ・訪問した店舗の台数と稼働状況や喫煙ブースの情報、喫煙ブース事態の稼働状況があれば勉強になる。

2) 喫煙可能であった店舗を禁煙にするにはどうすべきか アンケート

佐藤 千恵リーダーより、喫煙可能であったホール（又は一室）を禁煙にする際、どういった処置が有効であったかをアンケートしたいという説明があった。主に内装や、二オイ対策、汚れ対処などを知りたいとの事。部会で検討の結果、下記のアンケートを実施する事にした。

「喫煙可能だったホール（部屋）を禁煙するには？」アンケート 2020.1

PCSA コスト問題研究部会より、上記アンケートを依頼したく、連絡させていただきました。

来年 4 月 1 日に施行が決まっている改正健康増進法により、パチンコホールには原則室内禁煙が義務づけられました。

これまで「喫煙可能」であったホールを「禁煙ホール」にする際、タバコの二オイが残っていないかなど気になるところだと

思います。

また、喫煙可能な場所での清掃、バックヤードではどう対応するかなどもアンケートさせて頂きたく存じます。
お忙しい時期に恐れ入りますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

Q 1 - 1 : 喫煙だったホールを禁煙にする時に行った事とその結果を御回答下さい。

ex. 絨毯の張替え、壁紙の素材による張り替え、又は洗浄作業 etc
ex. ニオイがなくなった、においが取れなかった etc

Q 1 - 2 : 喫煙だったホールを禁煙にする時に行おうと計画している事を御回答下さい。

ex. 絨毯の張替え、壁紙の素材による張り替え、又は洗浄作業 etc

Q 2 - 1 : 喫煙室及び喫煙ブース内の灰皿は、どのようなものを使用するかとその理由も御回答下さい。

ex. 無水祭壇式灰皿、水入り灰皿 etc

Q 2 - 2 : 喫煙室及び喫煙ブース内の営業時間中の清掃を誰がどのタイミングで実施するのか御回答下さい。

ex. 外部委託清掃業者が 2 時間おきに吸い殻回収、日々の清掃は閉店後のみ吸い殻は月 2 回業者回収 etc

Q 3 : 従業員のいるバックヤードでの改正健康増進法対応を、どのように考えているか御回答下さい。

ex. 完全に禁煙にする、喫煙ブースを設ける、休憩室を喫煙室にする etc

Q 4 : その他、改正健康増進法の対応として実施しようとしている、検討している事柄がございましたら御回答下さい。

以上

3) 来期開催スケジュールについて

来期、2020 年 4 月から 2021 年 3 月までのコスト問題研究部会、開催スケジュールを検討した。

2020 年 4 月～2021 年 3 月までが、PCSA の第 19 期となる。来期の開催スケジュールについて意見を交わし検討、決定した。

2020 年

- 4 月 2 日(木) コスト問題研究部会(第 173 回)
- 5 月 14 日(木) コスト問題研究部会(第 174 回)
- 6 月 4 日(木) コスト問題研究部会(第 175 回)
- 7 月 2 日(木) ～3 日(金)
拡大コスト問題研究部会(第 176 回)
- 9 月 3 日(木) コスト問題研究部会(第 177 回)
- 10 月 1 日(木) コスト問題研究部会(第 178 回)
- 11 月 5 日(木) コスト問題研究部会(第 179 回)
- 12 月 3 日(木) コスト問題研究部会(第 180 回)

2021 年

- 1 月 7 日(木) コスト問題研究部会(第 181 回)
- 2 月 4 日(木) コスト問題研究部会(第 182 回)
- 3 月 4 日(木) コスト問題研究部会(第 183 回)

4) 次回開催

開催日時：令和2年1月8日(水) 午後2時～5時

開催場所：TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

第5回コスト問題勉強会

テーマ：『近未来の業界動向と、その「コスト増・減」は…どこへ？何へ？』

講師：高橋 正人様 有限会社トータル・ノウ・コネクションズ 代表取締役

テーマ：『2019年の業績データと消費税店舗のデータ』

講師：北瀬 紳一郎様 サン電子株式会社 サンタック事業部 情報戦略部 ITコンサルティング課

<概要>

<2019年>【市場動向の推移】と、【進捗率】の検証。

(1)【全店データ】の推移検証～【サン電子株式会社・TRYSEM データ】から、2019年を検証。

(2)【進捗率】として、【今】の検証。

(3)【貸玉単価別】分類で、【昨年対比】の検証。

パチンコ業種は、【時期的要素】が反映されるビジネスモデルである。

だからこそ…「前月対比」では無く、「昨年月との対比」の確認が重要になる。

【全日遊連】～2020年の注目は、「残存店舗数」。

2019年の注目点は、【廃業店舗数】注目から始まる!

2019年「10月末」の段階で…

過去全ての、新規則機【適合率】と【適合数】を確認。

新規則機「保通協適合」状況の確認。

近々の結果は…『P・S 共に、適合率・機種数がダウン』の傾向に。

そして、今後の【遊技機の適合状況】を推測。

【受動喫煙】～【(改正)健康増進法】を再確認。

受動喫煙防止は条例であって、法律は【(改正)健康増進法・25条】です。

【喫煙専用室】における【技術的基準】(※抜粋)

【喫煙専用室】の設置は…『いつ実施するのか?』

「全面禁煙化」で、ホールの稼働は下がるのか?

【加熱式たばこ】の需要は増えるのか?

ホールにおける、【「加熱式たばこ」への対応】を検証。

【たばこ喫煙者】と【パチンコ・スロット経験者】を推測する?

「旧⇒新」規則機の【導入台数規模】を検証する。

2019年における【新規則機の導入率】と【導入台数】の規模を推測。

全ての問題点(懸念点)は、【低貸エリアにおける、新基準機導入率】になる。

年末【高射幸性機】の「IN枚数の振分」を推測する。

ピックアップする「多台数機種」は【5機種】=【総IN=16億枚/日】

⇒ 1.6号機 入替の新台

2.6号機 その他6号機

3.5号機 高射幸性機

4.5号機 Aor(RT)

5.5 号機 ART

6.スロットを辞める パチンコへ

7.スロットを辞める 店に行かない

【高射幸性機】の「IN 枚数の振分」分布結果

【1日あたりの総 IN 枚数=16 億枚】の分布図。(※「業界人役職者～83 名」のアンケート結果)
これにより、問題思考の「論理的解釈」を検証しましょう。

【マーケティング】の話～「マクロ」と「ミクロ」の視点

まずは、【マクロ視点】で、「マーケット分類」。

続いて、【マクロ視点】で、「消費行動の分析」。

全ては、『どこにコストをかけるのか?』で、店舗の営業方針が決まる。

【ミクロ視点】で、『コスト配分が決まる!』。それが、『店舗の未来を創る』

【高射幸性スロ】⇒【パチンコ転向】は有り得るか?

「高射幸性スロット」撤去後の、同コンテンツ「パチンコ」稼働の動向を検証する。

特筆すべき機種は・・・先ずは<P バジリスク 2>。

【スロット】⇔【パチンコ】の転向は有り得るか?

「高射幸性スロット」撤去後の、同コンテンツ「パチンコ」稼働の動向を検証する。

逆に、【パチンコ】⇒【スロット】に移動するユーザーだっているはず!

【PA 海物語 3R2】の「価値」と「評価」と「運用」検証

【甘デジ】で、「3 万台」も売れるのか?⇒つまり、ホールが「3 万台」買うのか?

単純な「機種評価」は、どうなの?⇒データは「全国平均値」として、<サン電子・TRYSEM>引用。

現実的な「営業運用」を検証する。

<海物語シリーズ>の【甘デジ系】の、「導入日ソート」一覧表。

以上